



東京都

DX人材リスキリング支援事業

本申込フォーム記入例

DXで事業課題を解決したい中小企業の皆様へ

完全無料！実務に直結！フルオンライン！

学び続けるDX人材

育成プログラム

TRAINING PROGRAM 2022



上記課題のうち、DXで解決したい自社の課題（300字～600字程度）※できるだけ具体的に記述してください。 ※必須

DXで解決したい自社の課題
（300～600字程度）

（記載事項の例）

- ・課題に対するこれまでの取組の方向性
- ・自社におけるデジタル化の状況
- ・課題に対するデジタル技術の活用の現状

【記入例】

1) 業務を効率化したい

製造手配の際に、生産管理システムを運用しているものの、上手く活用しきれていない。未だに紙ベースでの生産指示書、作業仕様書、図面などが同時並行で二重管理になっている

2) 新商品や新サービスを開発したい&集客や売上を向上させたい

簡易的なMAツールを使用開始しているが、目標の売上金額に達することができていない

3) DXに関する経営戦略を立てたい

経営戦略は、まだDX化が進んでいるとは言い難い状況

上記課題に対する打ち手と実行時期（予定）（100字～200字程度）
※必須

課題に対する打ち手と実行時期（予定）
（100～200字程度）

（記載事項の例）

- ・DXによる課題解決の方向性
- ・どのようなデジタル技術を活用できるか
- ・大まかなスケジュール感

【記入例】 その1

<打ち手>

- ・マーケティングツールの導入
- ・社員のDX教育、研修
- ・SNSの開設、HPの改修

<スケジュール>

- ・2022年8月 社内教育、基盤準備
- ・2022年11月 プロモーション、マーケティング開始

【記入例】 その2

- ・2022年12月～
各部署で行われている業務の洗い出し、見える化
- ・2023年4月～
期が変わるタイミングで、組織としてのデジタル戦略を打ち出し全社的に取り組みを進める